

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは、
限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人にとり仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜 午前10:10より
日曜学校 毎日曜 午前9:30より
祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より

* 牧師との面談を希望される方はご連絡下さ



週 報

2021. 9. 26.

彼らは、闇と死の陰に座る者、貧苦と鉄の枷が締めつける捕われ人となった。神の仰せに反抗し、いと高き神の御計らいを侮ったからだ。

主は労苦を通して彼らの心を挫かれた。彼らは倒れ、助ける者はなかった。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと、主は彼らの苦しみに救いを与えられた。闇と死の陰から彼らを導き出し、束縛するものを断ってくださった。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く、人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

主は青銅の扉を破り、鉄のかんぬきを砕いてくださった。

(詩編107:10~16)

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替: 02790-7-9082

口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp

HP <https://www.ccjtoyohira.com/>

北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2021年9月26日 No.39
聖霊降臨日第19主日

招きの言葉：黙示録3：8

見よ、わたしはあなたの前に門を開いておいた。

讚美歌 21-26

聖書 使徒言行録12：6～11 (新p236)

祈り
説教 「政治の目論見を突き抜けて」

牧師 稲生義裕

讚美歌 21-536

献金

主の祈り

頌栄 21-29

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

6 ヘロデがペトロを引き出そうとしていた日の前夜、ペトロは二本の鎖でつながれ、二人の兵士の間で眠っていた。番兵たちは戸口で牢を見張っていた。

7 すると、主の天使がそばに立ち、光が牢の中を照らした。天使はペトロの脇腹をつついて起こし、「急いで起き上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から外れ落ちた。

8 天使が、「帯を締め、履物を履きなさい」と言ったので、ペトロはそのとおりにした。また天使は、「上着を着て、ついて来なさい」と言った。

9 それで、ペトロは外に出て行ったが、天使のしていることが現実のこととは思われなかった。幻を見ているのだと思った。

10 夜が明けると第一、第二の衛兵所を、街に通じる鉄の門のところまで来ると、門がひとりでに開いたので、そこから出て、ある通りを進んでいくと、急に天使は離れ去った。

11 ペトロは我に返って言った。「今、初めて本当のことが分かった。主が天使を遣わして、ヘロデの手から、またユダヤ民衆のあらゆるもくろみから、わたしを救い出して下さったのだ。」

《2021度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

今週の集会

- ・27日(月)7:30 朝ごはん
- ・28日(火)14:00 キリスト教会の歴史 (オンライン併用)
- ・29日(水) 10:30 祈り会(オンライン併用) /18:30 祈り会
- ・30日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室 10:00～弁当調理
- ・1日(金)9:00 弁当作り(教会前では12:30 手渡し)
- ・2日(土)14:00 常紋トンネル追悼式(現地追悼碑前)

今週の牧師の予定(上記以外)

- ・2日(土)11:00～15:00 里親フェスタ2021(地下歩行空間) 17:00 平和憲法を守る豊平区民の会運営会議

次主日の予告(2021年10月3日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨日第20主日 (ライブ配信)

聖書 使徒言行録12：12～17 (新p237)

説教：「解放の先へと」 稲生義裕

讚美歌 讚美歌I-545, 285, 202, 539

報告

- ・19日(日)の礼拝出席36名、子ども0名、幼児1
陪餐30、献金20,200円、高校生以上の集い：休会

・21日(火)キリスト教会の歴史：4名
外キ協教会連続セミナー(ZOOM)：1名

・22日(水)祈り会I：5名(対面・リモート併用)II：4名

・24日(金)とよひら食堂：196食(教会前60、札バブ50、留学生会館0、聖公会60、大通23、ボラ9名(3食)、

お知らせ

*各月最後の月曜日には、「朝ごはん弁当」を作り、ご希望の方にお渡しします。数か月前から大通・路上と教会前を合わせて、40食を超える食数を手渡しています。

ちなみに金曜日の「とよひら食堂の弁当」は、一回当たり200食近くを作るようになり、弁当を手渡す拠点は三つ。更に路上への出前です。このたび四つ目の拠点をすすきのに開設できる可能性が生まれました。これを女性専用として女性が気兼ねなく訪れることのできる場とする見込みです。

日本社会では、コロナ禍以前から50%の母子家庭が困窮しています。こうした状況にある母子家庭全体の中で、コロナ禍の現在その30%が収入減、12%が収入無しに陥っています。女性の経済基盤が脆弱である日本社会にあって、すすきので女性専用の窓口が開く必要とその意義は深いものです。「とよひら食堂」が主の御心を歩むことのできるようお祈りください。

*10月2日(土)常紋トンネル追悼式は、現地の追悼碑前での礼拝です。北見教会を含む北見の教派を超える教会が主催し、日キ大会人権委員会・中会ヤスクニ社会問題委員会が後援をしています。

*10月5日(火)19:00～20:30 外キ連連続セミナー

「コロナ禍/コロナ後の留学生」鈴木江理子さん(国士舘大学准教授、NPO「移住者と連帯する全国ネットワーク」)ZOOM学習会。当日は札幌豊平教会でも大画面で参加できます。オンライン個人参加申込は、<https://forms.gle/uEtjbMwuhuKJDLot7>